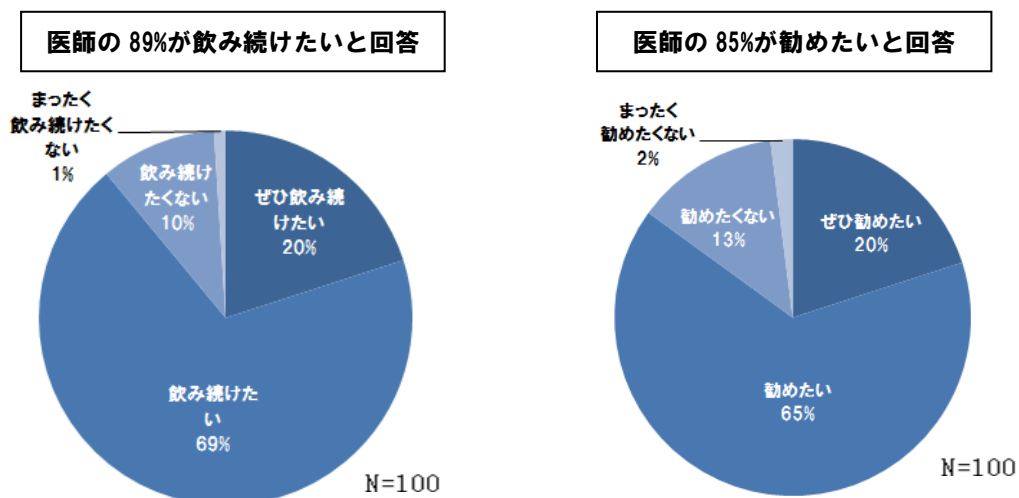


《参考資料：医師に対する調査の実施概要》

◇調査結果：



※質問原文：あなたは、この商品をこれからも飲み続けたいと思いますか？
 ※質問原文：あなたは、この商品を血圧が高めの方に勧めたいと思いますか？

◇主なコメント：

- ・ 「継続した摂取がし易い味付けで、容量的にも多過ぎず丁度良いから。」(43 歳／男性医師)
- ・ 「血圧を日常生活の中で下げていくためにお茶をかえてみるというのも手段の1つだと思うので。」(47 歳／女性医師)
- ・ 「お茶を飲む習慣のある人ならちょうどいいと思う」(56 歳／男性医師)
- ・ 「美味しいので継続して飲用するのに適していると思うから。」(43 歳／男性医師)

※本評価はあくまで医師の方々の印象であり、効能等を保証するものではありません。

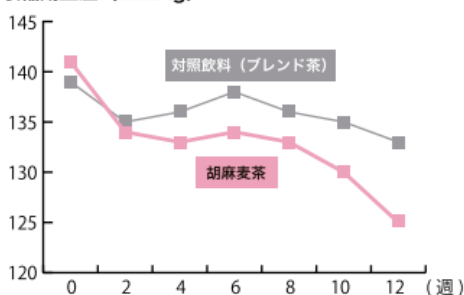
◇調査時に使用した提示資料の概要：

● ゴマペプチドの血圧降下作用

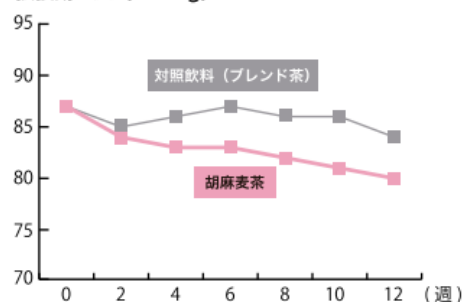
- ゴマペプチドは、血管を収縮する物質(アンジオテンシンⅡ)を生成する酵素の働きを阻害し、血圧の上昇を抑える効果がある
- ゴマペプチド配合「胡麻麦茶」の摂取試験においても、有意な改善を確認

1日1本12週間摂取した試験での血圧推移

収縮期血圧 (mmHg)



拡張期血圧 (mmHg)



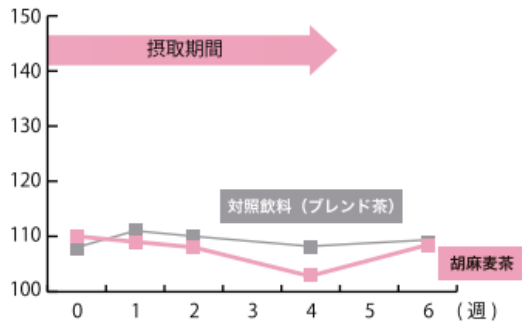
※被験者：血圧が高めの方 72名 ※【出典】健康・栄養食品研究 VOL.7NO.1(2004)

● 摂取における安全性の確認

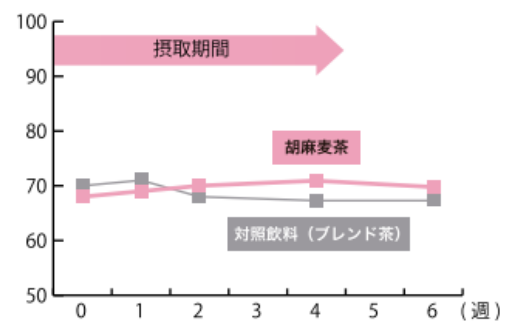
- 正常血圧者、正常高値血圧者および軽症高血圧者を対象に1日3本(有効量の3倍量)の摂取試験を実施したが、過度の降圧作用などの副次的作用は確認されなかった

正常血圧者

収縮期血圧 (mmHg)

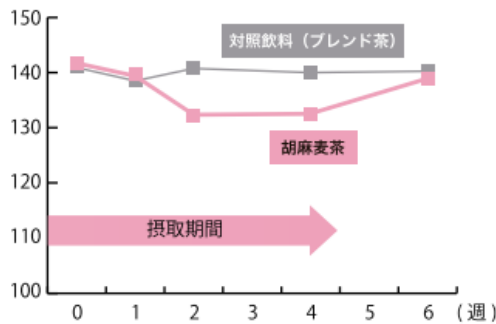


拡張期血圧 (mmHg)

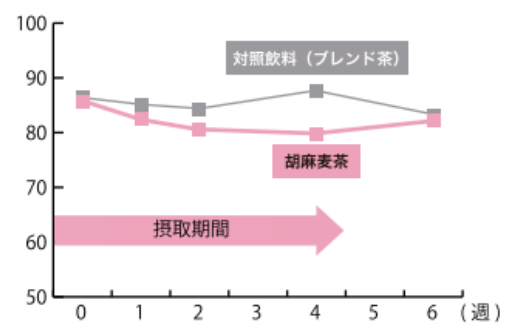


正常高値血圧者および軽症高血圧者

収縮期血圧 (mmHg)



拡張期血圧 (mmHg)



※【出典】「ゴマ蛋白由来ペプチドを配合した茶飲料摂取による血圧降下作用」第32回日本脳卒中学会総会 (2007)